

令和3年12月1日 令和3年第1回臨時会  
議長選挙に係る所信表明

井川 剛 議員

皆様、おはようございます。井川剛でございます。

四国中央市議会議長選挙に立候補させていただくに当たり、私の所信を述べさせていただきます。

私は、平成10年に旧伊予三島市議会議員として初当選させていただいて以来、本市議会基本条例の議員の活動原則でもうたわれておりますように、市民の代表としての自覚を持ち、市民全体の生活の向上を目指して活動をしてまいりました。

また、議会においても、各正副委員長をはじめ、平成29年に副議長、令和元年には監査委員の要職も経験させていただきました。これらの経験を経て、この度、議長選挙に立候補をさせていただく次第であります。本市を取り巻く情勢は、これまでに経験のない大変厳しい状況であります。

何と申しましても、新型コロナウイルス感染症については、一定の落ち着きを見せているものの、昨日の報道でもありましたように、極めて感染力が高いと言われているオミクロン変異株が我が国の水際まで上陸し、第6波に備えて、さらなる感染拡大防止策と、疲弊した地域経済の活性化策が必要であります。

議会の活動としましても、2年にわたるコロナ禍で、議会本来の十分な活動ができておりませんが、そのような中でもタブレットやSNS、動画共有サービス等の新たな手法を活用して、開かれた議会を目指した情報発信の充実を行ってまいりたいと考えております。特に不測の状況下においても議会機能を低下させることのないよう、これまで試験的に取り組んできた、オンライン会議について、条例の見直しも含め、前進させてまいりたいと考えております。

議会運営につきましては、議会基本条例の目的や原則に基づき、議員相互の自由な討議を尊重しつつ、公平・公正で円滑な議会運営に努めてまいりたいと考えております。

依然として危機的状況が予測され、課題も山積しておりますが、議員各位の御理解と御協力を賜り、この難局を乗り越えてまいりたいと考えておりますので、何とぞご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。議長選挙の立候補に当たっての所信表明とさせていただきます。

どうかよろしくお願いたします。